

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 承認申請書

令和〇年 〇月 〇日		
置賜広域行政事務組合消防長 あて		
申請者		
住所 <u>米沢市中央〇丁目〇番〇号</u> （電話 <u>〇〇-〇〇〇〇</u> ）		
氏名 <u>株式会社置広 代表取締役 置賜 太郎</u>		
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	<u>米沢市中央〇丁目〇番〇号</u> 電話 <u>〇〇〇〇（〇〇）〇〇〇〇</u>
	氏名	<u>株式会社置広 代表取締役 置広 太郎</u>
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地名称	<u>米沢市中央〇丁目〇番〇号</u> <u>株式会社置広 東側空地</u>
危険物の類、品名及び最大数量	第4類、第2石油類（軽油） 最大数量 5,000ℓ	指定数量の倍数 5.0 倍
	仮貯蔵・仮取扱いの方法 200ℓの金属製容器（ドラム缶）を貯蔵し、手動ポンプを用いてドラム缶から工事用の重機へ給油を行う。安全対策は別紙のとおり。	
仮貯蔵・仮取扱いの期間	令和〇年〇月〇日から令和〇年〇月〇〇日まで 10 日間	
管理の状況 （消火設備の設置状況を含む）	施錠管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。作業前後に点検を行い、その結果を記録する。 10型粉末消火器3本設置する	
現場管理責任者	住所	<u>南陽市赤湯〇〇番地</u> 緊急連絡先 <u>〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇</u>
	氏名	<u>株式会社重機レンタルサービス</u> <u>保安 太郎</u> 【危険物取扱者免状： <u>有</u> （種類：乙種第4類）・無】
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	地震による土砂崩れで、塞がれた道路を復旧するための重機へ給油を行い道路開通後にすべて撤去し流出等を確認する。	
その他必要事項		
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄
	承認年月日 承認番号	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事業所の所在地を記入すること。
 - 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
 - ※印の欄は、記入しないこと。

項 目	記 入 要 領
申請する場合	<ul style="list-style-type: none"> 市町村長等が許可した製造所等以外の場所において、消防法で定める指定数量以上の危険物を消防長の承認を受けて10日以内の期間、仮に貯蔵し又は取り扱う場合に申請するもの。 ※申請には手数料がかかり、原則、同じ場所で繰り返し承認の申請はできません。
申請の標題	<ul style="list-style-type: none"> 仮貯蔵、仮取扱いのいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で見え消ししてください。
年 月 日	<ul style="list-style-type: none"> 和暦で消防機関へ申請する日を記載してください。
宛 先	<ul style="list-style-type: none"> 置賜広域行政事務組合消防長となります。
申 請 者	<ul style="list-style-type: none"> 申請者は危険物の仮貯蔵・仮取扱いの承認を受けようとする者となります。 申請者が法人の場合は、法人名称、代表者の職・氏名、事務所の所在地及び電話番号を記載してください。
危険物の所有者、管理者、又は占有者	<ul style="list-style-type: none"> 危険物の所有者・管理者又は占有者の欄は、仮貯蔵又は仮取扱いを行う危険物の所有者、管理者又は占有者について記載してください。 法人の場合は、法人名称、代表者の職・氏名、事務所の所在地及び電話番号を記載してください。
仮貯蔵・仮取扱いの場所	<ul style="list-style-type: none"> 仮貯蔵・仮取扱いを行う場所の住所及び名称を記載してください。
危険物の類、品名及び最大数量	<ul style="list-style-type: none"> 危険物の類、品名、数量の欄は、仮貯蔵等をする危険物の類、品名、最大数量及び指定数量の倍数を記載してください。
仮貯蔵・仮取扱いの方法	<ul style="list-style-type: none"> 仮貯蔵・仮取扱いの方法の欄は、仮貯蔵等の方法及び静電気対策や流出防止措置等の安全対策を具体的に記載してください。書ききれない事項については、別紙として添付をお願いいたします。
仮貯蔵・仮取扱いの期間	<ul style="list-style-type: none"> 仮貯蔵・仮取扱いの期間の欄は、実際に貯蔵、又は取扱う期間で10日以内になるよう年月日及び期間を記載してください。
管理の状況	<ul style="list-style-type: none"> 管理の状況の欄は、標識等の掲示、バリケードの設置、消火設備や警報設備の設置等、危険物の管理方法や監視・消火体制を具体的に記載し、書ききれない事項については、別紙として添付をお願いいたします。
現場管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 現場で危険物を仮貯蔵等する責任者について、住所、氏名、緊急連絡先（携帯電話等）について記載してください。 危険物の所有者等と違う法人の者が責任者となる場合は、氏名の上に法人名を追記してください。 現場管理責任者の方が危険物取扱者免状を保有している場合は、「有」に○を付け免状の種類を記載し、免状の写しを添付してください。
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	<ul style="list-style-type: none"> この欄には、仮貯蔵等を行う理由及び期間経過後の危険物等の処理の方法を記載してください。 ※指定数量以上の危険物を処理できるのは、市町村長等から許可を受けた製造所等のみとなるため、必要に応じ危険物の搬入先を確認する場合があります。
その他必要事項	<ul style="list-style-type: none"> 追記の必要な事項があれば、この欄へ記載してください。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 備考のとおり添付書類も必要となるため、申請をお考えの場合は消防本部予防課危険物保安係と打ち合わせをお願いいたします。